

# 資料7 自己評価シート

自動車電装品製造業



自己評価シート

氏名

部門	職務名	仕事名	作業名	作業に必要な主な知識及び技能・技術	自己評価欄 (○or×)		
生産管理	工程管理	生産計画	生産計画の作成	材料・部品・資材調達計画の作成ができる			
				材料・部品計画作成の流れを知っている			
				材料、部品の所要量の計算方法を知っている			
				資材調達計画の資料作成方法を知っている			
				手順・日程計画の作成ができる			
				手順計画作成の流れを知っている			
				手順計画の項目(作業工程の順序等)を知っている			
				基準日程算出の手法を知っている			
				工数計画の作成ができる			
				工数計画作成の流れを知っている			
				能力と負荷の算出方法を知っている			
				設備状況、生産量などを知っている			
				生産予測	中・長期的な生産計画の立案と策定ができる	需要・販売・生産予測の方法、長期生産能力計画、基本生産計画を知っている	
						プロダクトミックス、生産基準を知っている	
						生産予定と見通しとの差異の原因究明の方法を知っている	
						中日程管理ができる	
						営業、工場の優先順位の調整方法を知っている	
						中日程計画表(作業引当)の作成方法を知っている	
		小日程管理ができる					
		日程遅れ原因究明の方法を知っている					
		組み立て優先度の判断の方法を知っている					
		生産統制	生産実績管理	作業・工程の実績を把握できる			
				工程能力(汎用機、専用機)を知っている			
				作番完了通知を知っている			
				製造進捗を把握できる			
				製造進捗の適性把握方法を知っている			
				組み立て進行状況及び受注引合状況を把握する方法を知っている			
作業分配の実績を把握できる							
作業分配に必要な各種帳票の種類を知っている							
作業分配に関わる各部署を知っている							
日程計画、手順書に基づいた指示方法を知っている							
PDM(製品データ管理)	PDMソフトを用いた製品データの一元管理ができる		顧客商談から設計、製造、出荷サービスまでの技術情報の管理方法を知っている				
			各ステージの業務時間とリードタイムの評価方法を知っている				
			生産実績の分析	作業・工程実績の分析ができる	品質管理統計関連分析手法(管理図、散布図、特性要因図等)を知っている		
					生産工程の分析(ワークサンプリング、時間研究、動作研究等)を知っている		
					製造進捗の分析ができる		
					生産工程の分析(ワークサンプリング、時間研究、動作研究等)を知っている		
					進捗遅れの原因の究明方法を知っている		
					作業分配の分析ができる		
		作業分配に必要な各種帳票の種類を知っている					
生産工程の分析(ワークサンプリング、時間研究、動作研究等)を知っている							
改善作業	作業改善の立案と推進ができる	工程能力から見た改善作業の方法を知っている					
		品質問題から見た作業分解改善の方法を知っている					
		納期不具合に対する改善ができる					
		納期管理の期間短縮のための生産システムなどを知っている					
		遅れ対策の方法を知っている					
		改善活動(QC活動)の運営ができる					
		QCサークルなどの小集団を組織し、全員で参画活動の意義を知っている					
		目標、テーマ、期限、メンバーと役割を明確にする意義を知っている					
		情報を電子化し管理することができる					
在庫・物流管理	納品業務	納品期日を守るために関係部署に働きかけができる					
		製造を進捗管理する窓口を知っている					
		納品業務ができる					
		納品先の情報を知っている					
		適切な在庫運営ができる					
		現在の在庫状況と見込みを知っている					

入出庫管理	伝票に基づく正確な入出庫と運送業者との受け渡しができる	
	入出庫の方法を知っている	
	運送業者への受け渡し方法を知っている	
	運送上の諸問題や運賃請求について社内外との調整ができる 社内外との調整窓口、手続等を知っている	
受注・納期管理	必要発注数の判断ができる	
	市場動向を知っている	
	過去の実績を知っている	
	納期について、関係部署との打ち合わせ及び調整ができる	
	納期に関係する部署を知っている	
倉庫管理	納期変更について、社内外との調整方法を知っている	
	荷物の紛失、破損補償について運送業者へ請求ができる	
	紛失、破損補償を知っている	
	運送業者の窓口を知っている	
	補償請求方法を知っている	
	在庫のロケーション方法の検討と提案ができる	
	製品保管及び管理の方法を知っている	
	荷役作業指示書を知っている	
物流管理	現品と在庫票とのチェック方法を知っている	
	在庫管理システムの構築ができる	
	物流管理システムを知っている	
	出荷チェックリストを知っている	
	棚卸基準を知っている	
	人員の適正配置による効率化を図ることができる	
	倉庫レイアウト、ピッキング方式を知っている	
	機械の進行状況を知っている	
	荷役作業指示書を知っている	
	運送料の価格設定ができる	
	運送費基準を知っている	
	輸出梱包費基準を知っている	
本体在庫表作成	運送業者を知っている	
	在庫・物流管理の情報の整理及び基礎資料の作成ができる	
	本体在庫表に関する情報を収集できる	
製品の保管と管理	完成実績、出荷実績を知っている	
	部品管理表の作成ができる	
	製品保管及び管理の方法を知っている	
	初期流動品の管理ができる	
	製品の防水と防塵及び防錆の処理ができる	
	製品の特徴を知っている	
梱包	防錆剤を知っている	
	運送梱包費の基準設定ができる	
	発注社内手続を知っている	
	運送費基準を知っている	
	輸出梱包費基準を知っている	
	運送、梱包費のチェックができる	
	梱包資材の選定方法を知っている	
	梱包資材の発注方法を知っている	
荷役・保管	本体付属品、小物ツール梱包出荷ができる	
	本体、小物出荷時送り状の取り揃え方法を知っている	
	荷役作業指示書の作成ができる	
	現品と在庫票のチェック方法を知っている	
	荷役機器の保守と管理ができる	
	荷役作業の安全を知っている	
配車計画	安全作業の維持方法を知っている	
	保管用機材(ラック、パレットなど)の保守、管理ができる	
	保管用機材を知っている	
立会通知書発行	運送業者の選定ができる	
	移動・移設機の車種選定ができる	
制作命令管理	立会実施の可否判断ができる	
	機械の進行状況を知っている	
棚卸	制作命令書の入力ができる	
	作番体系を知っている	
	棚卸基準の設定ができる	
在庫引当	出荷確認書の発行ができる	
	本体出荷作業の確認方法を知っている	
	チェックリストによる付属品の確認方法を知っている	
	納入日の把握ができる	
	資材所用数量算出ができる	
	受注仕様を知っている	
	資材所要量に基づく在庫引当ができる	
	長期不良在庫の把握ができる	



自己評価シート

氏名

部門	職務名	仕事名	作業名	作業に必要な主な知識及び技能・技術	自己評価欄 (Qor×)				
品質	品質保証・品質管理	品質管理計画	品質管理計画の立案	品質管理方針を練ることができる					
				会社の理念を踏まえた品質管理の方向を知っている					
				製品(商品)に求められている品質を知っている					
				活用可能な規格(IATF 16949など)を知っている					
				品質管理計画の立案ができる					
				設計・計画時の品質管理プロセスを知っている					
				製造・サービス提供現場の品質管理プロセスを知っている					
				検査による品質管理プロセスを知っている					
				品質保証維持のための年次計画の立案ができる					
				品質保証体制の構築方法を知っている					
				品質データの評価結果から品質監査年次計画のフィードバック方法を知っている					
				品質監査計画の立案または改善ができる					
				品質監査計画に基づく改善の具体策を知っている					
				品質監査結果の分析手法を知っている					
				品質監査のフィードバック方法を知っている					
				品質マネジメントシステムの構築	品質管理	品質マネジメントシステムの構築	品質管理体制の立案ができる		
							顧客の要求品質を知っている		
							品質マネジメントにおいてリーダーシップが必要な部分がどこかを知っている		
							品質マネジメントにおいて従業員の参画が必要な部分がどこかを知っている		
							経営資源の最適配分による品質管理を知っている		
							部門間の役割分担等による品質管理を知っている		
		品質の継続的改善による品質管理を知っている							
		品質データの蓄積と評価の仕組みの構築方法を知っている							
		材料・部品等の調達先との共有すべき部分がどこか知っている							
		各種認証制度(IATF 16949など)の申請ができる							
		各種認証制度取得のメリット・デメリットを知っている							
		各種認証制度取得及び維持のための事務体制を知っている							
		品質管理委員会の運営ができる							
		各品質データの分析結果を知っている							
		規格(JIS、社内規格等)を知っている							
		各顧客の要求品質レベルを知っている							
		品質及び業務管理の社内標準化ができる							
		各種指示書を知っている							
		各種認証制度に基づく標準化を知っている							
		外注取引会社に対する品質向上策の立案ができる							
		外注取引会社の技術水準を知っている							
		購入品、外注品に対する要求品質を知っている							
		品質管理活動	品質管理				技術変更(EC)の管理	各部署からの技術変更通知を承認できる	
								技術変更の重要性を知っている	
								各品質データの分析結果を知っている	
								規格(JIS、社内規格等)を知っている	
				各顧客の要求品質レベルを知っている					
				品質データ管理	各品質データの分析及び評価ができる				
					品質データの収集・蓄積方法を知っている				
					図面、資料の管理方法を知っている				
					品質データの分析結果の対策の起案ができる				
					品質管理情報を伝達すべき工程を知っている				
QC(品質管理)活動	品質管理	QC(品質管理)活動	品質データ分析結果のフィードバック手続きを知っている						
			QCサークルなどの小集団の組織づくりができる						
			QCの目標、テーマ、期限、メンバーの役割分担の重要性を知っている						
			QC活動の必要性や背景を知っている						
			QC管理のプロセスにおけるPDCAサイクルを知っている						
			組織の中でラインとスタッフがそれぞれ役割に沿った活動を推進することができる						
			全社的品質管理(CWQC)を知っている						
			統計的品質管理(SQC)や総合的品質管理(TQC)を知っている						
			品質管理統計関連分析手法(管理図、散布図、特性要因図等)を知っている						
			製品検査基準の作成	品質管理	製品検査基準の作成	製品検査基準や検査作業マニュアルの作成ができる			
製品仕様を知っている									
製品仕様を満たす検査方法を知っている									

不良品・苦情対応	苦情対応管理	不具合対応ができる	
		顧客への連絡方法、連絡すべき範囲を知っている	
		生産工程への連絡方法、連絡すべき範囲を知っている	
		安全性に関してユーザーへの情報伝達を的確に実施できる	
		PL(製造物責任)やPLP(PL事故予防)とは何かを知っている	
		不良品対策の立案及び生産現場への展開ができる	
		不適合品の発生に関する問題点を知っている	
		クレームの解析ができる	
		不適合品に対する実態調査(統計処理等)、分析手法を知っている	
		クレーム見解書として作成すべき項目を知っている	
出荷対応	出荷対応	出荷品の現状を確認できる	
		出荷時の仕様を知っている	
		稼働状況を知っている	
		不具合履歴を知っている	
		生産工程の履歴が追跡できる	
		生産工程の履歴の調査方法を知っている	
		生産工程の不具合発生の可能性を知っている	
		安全作業を知っている	
		不良品の発生状況の予測ができる	
		統計を用いた品質解析手法を知っている	
受入れ検査・対応	受入れ検査・対応	受入れ品の検査ができる	
		受入れ品の仕様を知っている	
		受入れ品の管理ができる	
		受入れ品の納入履歴を知っている	
		受入れ品の納入部署を知っている	
		受入れ品の不具合対応ができる	
		関係部署への連絡方法、連絡すべき範囲を知っている	
		技術変更通知書の作成ができる	
		技術変更通知書に記載する内容を知っている	
		測定・検査	測定機器準備
図面の読み方を知っている			
測定と検査を知っている			
測定分野に関する規格を知っている			
測定機器を選定することができる			
各種測定機器の測定原理を知っている			
各種測定機器の測定限界を知っている			
各種測定機器の測定誤差の発生原理を知っている			
各種測定機器の調整作業ができる			
各種測定機器の正常・異常状態を知っている			
各種測定機器の校正方法を知っている			
校正結果の記録方法を知っている			
各種測定機器を使うことができる			
各種測定機器の取り扱い方法を知っている			
各種測定機器の測定値の読み方知っている			
寸法測定	図面から測定方法を決定できる		
	寸法公差を知っている		
	表面性状を知っている		
	幾何公差を知っている		
	寸法測定ができる		
	各種測定器の原理を知っている		
表面性状・形状測定	表面性状測定ができる		
	表面性状測定機の原理を知っている		
	表面性状測定機の取り扱いを知っている		
	測定誤差の発生原因を知っている		
	形状偏差測定ができる		
	各種形状偏差測定器の原理を知っている		
三次元測定	測定機の操作ができる		
	測定機各部の名称と機能を知っている		
	CADデータの取得方法を知っている		
	計測プログラムの作成方法を知っている		
	測定結果の分析方法を知っている		
	測定機の精度管理ができる		
	測定誤差を知っている		
	試験機の測定精度を知っている		
	定められたプロセスにしたがった校正作業を知っている		

	硬さ試験	硬さ試験機の操作ができる		
		各種(ブリネル、ビッカース等)硬さ試験の選定方法を知っている		
		各種硬さ試験機各部の名称と機能を知っている		
		硬さ試験値の換算方法を知っている		
		硬さ試験機の精度管理ができる		
		測定誤差を知っている		
		試験機の測定精度を知っている		
		定められたプロセスにしたがった校正作業を知っている		
		強度試験	強度試験機の操作ができる	
			各種(引張、曲げ、衝撃、疲労等)強度試験の選定方法を知っている	
			各種強度試験機各部の名称と機能を知っている	
			測定結果の分析方法を知っている	
			強度試験機の精度管理ができる	
			測定誤差を知っている	
		非破壊試験	非破壊試験機の操作ができる	
			各種非破壊試験の選定方法を知っている	
			各種非破壊試験各部の名称と機能を知っている	
			測定結果の分析方法を知っている	
	非破壊試験機の精度管理ができる			
	測定誤差を知っている			
	評価	評価	測定結果のまとめができる	
			データ処理方法を知っている	
			検査の合否判定ができる	
	測定器管理	計測器の精度管理	合否判定の基準を知っている	
			測定器の取り扱いができる	
			各種測定器の構造を知っている	
			測定誤差を知っている	
測定器の測定精度を知っている				
定められたプロセスにしたがって校正ができる				
各種測定器について検査方法を知っている				
各種測定器の校正方法を知っている				
測定器の管理ができる				
トレーサビリティを知っている				
測定の不確かさを知っている				
社内規定文書の作成を知っている				
校正、検査の実施に適切な環境条件を決定できる				
測定誤差について知っている				
熱膨張による変形について知っている				
測定器の測定精度を知っている				
測定器の防錆等の対策法について知っている				

自己評価シート

氏名

部門	職務名	仕事名	作業名	作業に必要な主な知識及び技能・技術	自己評価欄 (○or×)	
生産	生産技術	生産設計	生産システムの設計と策定	生産システムの策定ができる		
				JIT、SIM等の生産方式を知っている		
				生産システム設計を知っている		
				工程管理ソフトについて知っている		
				リードタイム短縮のための各部門の課題解決ができる		
				営業、設計、調達、生産情報の統一について知っている		
				最近の市場ニーズを知っている		
				IoT、AI等を活用した生産情報の収集及びその活用ができる		
				IoT、AI等を活用した情報の収集、活用について知っている		
				データ処理の手法について知っている		
			各種プログラミング法について知っている			
			各種指示書の作成	各種手順書を作成することができる		
				QC工程表に必要な情報(データ)を知っている		
				生産手順書に必要な情報(データ)を知っている		
				各作業手順書に必要な情報(データ)を知っている		
		各検査基準書に必要な情報(データ)を知っている				
		生産方式の検討	出荷チェックリストに必要な情報(データ)を知っている			
			生産方式(組立方式)の検討ができる			
			社内設備の概要を知っている			
			生産手順について知っている			
			生産フロー計画図が記入できる			
			製造工程図(フローダイアグラム)の作り方を知っている			
			生産手順書について知っている			
			製造部門に生産手順と検査基準の指示ができる			
			製品の組立て手順(作業手順)について知っている			
			製品検査基準について知っている			
		設備設計	設計企画	設備企画	業務フローが作成できる	
					検収条件を知っている	
					納期、納入先を知っている	
					納入場所、設置場所を知っている	
					汎用・市販設備購入計画を作成できる	
					生産設備の概要を知っている	
					自社の設備および開発技術力を知っている	
					製品仕様、品質(Q)、コスト(C)、納期(D)を満足する生産設備の仕様を決定できる	
					製品仕様を知っている	
					品質保証を知っている	
			生産量・運転人員・稼働率・歩留等を知っている			
			設備構築費用(償却年数含む)の積算法を知っている			
			計画図		設備配置計画図が記入できる	
					定位置配置を知っている	
					工程別配置を知っている	
				製品別配置を知っている		
グループ別配置を知っている						
搬入計画図が記入できる						
レベル(加工物の通過高さ)記入法を知っている						
現場内搬送技術を知っている						
ユーティリティ(機内の配線配管等)計画図が記入できる						
1次側・2次側接続を知っている						
配線の種類と用途を知っている						
配管の種類と用途を知っている						
工場設備の計画や設計	工場設備の計画や設計		工場全体計画ができる			
		見込み生産を知っている				
		投資採算性を知っている				
		受注生産を知っている				
		工場の改造計画作成ができる				
		製造方法を知っている				
		目標品質を知っている				
		設備の詳細設計ができる				
		製造製品を知っている				
		最適機器を知っている				
システム設計(搬送ライン)	システム設計(搬送ライン)	最適な搬送ラインの選択・決定ができる				
		ダイアル形移送装置の特徴・用途を知っている				
		固定コンベア式インライン形移送装置の特徴・用途を知っている				
		フリーコンベア式インライン形移送装置の特徴・用途を知っている				
		ステーション形移送装置の特徴・用途を知っている				
		最適な機構の選択・決定ができる				
		均分化機構を知っている				
		姿勢調整機構を知っている				
		整列機構を知っている				
		必要な機能の決定ができる				
位置決め装置を知っている						

システム設計(組立ライン)	最適なフィーダーの選択・決定ができる	
	回転円板ホッパーフィーダの特徴・用途を知っている	
	エレベータフィーダの特徴・用途を知っている	
	中板ホッパーフィーダの特徴・用途を知っている	
	その他パーツフィーダの特徴・用途を知っている	
	各種ロボットの選択・決定ができる	
	直交ロボット・スカラ型ロボット・垂直多関節ロボットの特徴・用途を知っている	
	ロボットのチャックの種類と用途を知っている	
	自動工具交換方式(ATC: Automatic Tool Changer)を知っている	
	位置決め装置を知っている	
	供給装置の選択・決定ができる	
	バケット形供給装置を知っている	
	ドラム形供給装置を知っている	
	制御設計(形状認識)	設備各部の概略説明図が記入できる
	設備の目的を知っている	
	製品仕様を知っている	
	機能・機構・主要寸法・駆動系・動力伝達系・静的強度・動特性・検出制御方法を知っている	
	機械系のフロー図とタイムチャートを描いて機械の動作と制御が検討できる	
	製品の仕様を知っている	
	機能・機構・主要寸法・駆動系・動力伝達系・静的強度・動特性・検出制御方法を知っている	
	タイムチャートを知っている	
	外観検査用カメラ及びその処理装置の選定ができる	
	製品仕様を知っている	
	検出用センサ・制御用素子を知っている	
	位置決め装置を知っている	
生産システムの導入	各種生産システム(FMS、FA)の導入ができる	
	生産システムの各論(ジャストインタイムなど)を知っている	
	MAP法、FA、FMSを知っている	
	各種制御装置(PLCなど)を知っている	
	セル生産方式の導入ができる	
	セル毎の製品について知っている	
	各種インタフェースについて知っている	
	安全設備の決定ができる	
	非常停止装置を知っている	
	安全装置を知っている	
ジグ設計・製造	ジグ設計・製造ができる	
	製品仕様を知っている	
	機能・機構・主要寸法・駆動系・動力伝達系・静的強度・動特性・検出制御方法を知っている	
	検出用センサ・制御用素子を知っている	
	位置決め装置を知っている	
	タイムチャートを知っている	
	設備の目的を知っている	
	非常停止装置を知っている	
	安全装置を知っている	
	技術変更通知書の作成ができる	
	技術変更通知書に記載する内容を知っている	
組立フロアスペース調整	機種別所要フロアスペースが算出できる	
	セル毎の占有スペースを知っている	
	セル毎の配置場所を知っている	
	各課との調整打ち合わせの運営ができる	
	各課の役割を知っている	
生産ライン立上指示	新製品、新設備の初期管理体制作りができる	
	新規設備の仕様を知っている	
	製造ラインの改善に向けて的確な指示を行う事ができる	
	機械要素を知っている	
	機構(リンク・カム等)を知っている	
	アクチュエータを知っている	
	新規生産技術の導入・改善ができる	
	生産技術全般を知っている	
	生産技術開発の目的と重要性を知っている	
	生産計画を知っている	
	QCDを知っている	

自己評価シート

氏名

部門	職務名	仕事名	作業名	作業に必要な主な知識及び技能・技術	自己評価欄 (OorX)		
生産	設備・機器管理	設備管理推進	設備保全計画の策定	設備保全計画の策定ができる			
				過去の設備保全情報の分析結果の評価方法を知っている			
				保全費の積算方法を知っている			
				人員の配置方法を知っている			
				設備保全計画の改善ができる			
				総合的管理手法、改善手法を知っている			
				組織を越えた改善、合理化の推進手法を知っている			
				点検項目および重点項目を策定できる			
				法令に定められた点検と、独自の点検項目を知っている			
				機械の故障傾向および故障メカニズム等を考慮した、機械履歴簿、点検表の作成方法を知っている			
				測定部位、測定パラメータ、測定条件、判定基準などを知っている			
				点検周期、日程を策定できる			
				日常巡回点検、定期点検(普通点検、精密点検)、臨時点検の分類を知っている			
				設備管理のライフサイクル等を考慮した、点検計画書の作成方法を知っている			
				作業時間の見積りに係る要素(測定周期、測定条件など)を知っている			
				生産保全	生産効率化体制作りができる	人員の調達や配置方法を知っている	
						現場改善手法を知っている	
						新製品、新設備の初期管理体制作りを知っている	
		品質保全体制作りができる					
		人員の調達や配置方法を知っている					
		管理間接部門の効率化体制作りを知っている					
		設備管理	設備管理の情報収集	設備管理に必要な情報の収集ができる			
				設備管理の概要を知っている			
				設備保全管理の目的と重要性を知っている			
情報収集方法を知っている							
設備管理に必要な情報の分析ができる							
設備保全計画に必要な情報の種類及び分析方法を知っている							
設備管理、設備保全、経済計算、データ分析、システム等を知っている							
設備保全計画のデータ管理方法を知っている							
設備保全状況を管理できる							
保全活動の計画と状況を知っている							
設備点検	機械的点検	業者との金額交渉手法を知っている					
		機械の仕様や性能を把握できる					
		仕様書の機械部品や油圧・空気圧回路、制御機器の特性を知っている					
		機械の性能と動作を知っている					
		機械図面、電気配線図、電気制御図面、油圧・空気圧回路図の読み方を知っている					
		機械装置の使用前の点検ができる					
		機械装置の点検時の注意事項を知っている					
		機械装置の点検時の第三者への注意事項を知っている					
		停電時の点検修理時の電源開閉器に関する注意事項を知っている					
		日常巡回点検(運転中でないと異常がわからない現象を判断)ができる					
過熱、異音、振動、発煙、異臭の確認方法を知っている							
油面レベルや潤滑剤温度の確認方法と、潤滑剤の変質を知っている							
外観点検(運転中の目視による点検)を知っている							
機械振動計による振動値測定方法を知っている							
定期点検(主として設備を停電させての点検)ができる							
油面レベルや潤滑剤温度の確認方法と、潤滑剤の変質を知っている							
動力伝達機構(Vベルト)の張り具合を知っている							
外観点検、観察点検(停止中の目視による点検として、潤滑剤の漏れや各種塵埃の存在)を知っている							
臨時点検(主として異常が発生した際の点検)ができる							
ベアリング等の機械要素部品の損傷形態を知っている							
故障箇所を特定するため、正常な運転状態量を知っている							
機械振動計による異常判定方法を知っている							
動作確認ができる							
点検表に基づいた確認手順を知っている							
運転操作方法および正常時の動作を知っている							

		機械的修理・調整	対応策や再発防止のマニュアル作成ができる			
			故障の原因を知っている			
			保全データ、診断データ等のまとめ方を知っている			
			点検表および点検計画の作成・修正を知っている			
			部品の分解、組立ができる			
			機械図面、油圧・空気圧回路図を読み、適切な作業を知っている			
			分解・組立工程を知っている			
			分解・組立用治工具の取り扱いを知っている			
			精密調整ができる			
			検査用測定器の取り扱いを知っている			
			組立調整の闇地を知っている			
			作業に必要な代替品の準備、段取りができる			
			故障機械部品の再使用の可否判定方法を知っている			
			故障制御機器の再使用の可否判定方法を知っている			
		作業工程を知っている				
		電氣的点検		電氣的点検	日常巡回点検(運転中でないと異常がわからない現象を判断)ができる	
					過熱、異音、振動、発煙、異臭の確認方法を知っている	
					電気計器の指示、表示灯、警報等の示す状態を知っている	
					外観点検(運転中の目視による点検)を知っている	
					定期点検(主として設備を停電させての点検)ができる	
					短絡、断線、地絡、接触不良、絶縁不良、焼きつき、熔断、漏電を知っている	
					試験機器を用いた試験法(絶縁抵抗測定、接地抵抗測定、遮断器動作試験など)を知っている	
					外観点検、観察点検(停止中の目視による点検として、正常な圧着接続、はんだ付けの状態等)を知っている	
					臨時点検(主として異常が発生した際の点検)ができる	
					電圧計、電流計、電力計、テスター、オシロスコープの使用方法を知っている	
					故障箇所を特定するため、正常な運転状態および回路の正常な状態を知っている	
電動機、電線、遮断器、電磁開閉器、検出スイッチ、計装機器の種類と特徴を知っている						
電氣的修理・交換・デバッグ		電氣的修理・交換・デバッグ	対応策や再発防止のマニュアル作成ができる			
			故障の原因を知っている			
			保全データ、診断データ等のまとめ方を知っている			
			点検表および点検計画の作成・修正を知っている			
			機器の交換、取付ができる			
			部品交換時に周辺回路および設備全体に生じる影響を知っている			
			適切な仕様(電氣的特性)を知っている			
			部品の取付方法を知っている			
			電動機、アクチュエータ等、機器の原理・構造を知っている			
			回路の修理ができる			
ソフトウェアの修正方法を知っている						
コントローラ・機器・回路の配線方法、接続方法を知っている						
故障時の対応・修理の連携ができる						
電気器具の故障時に連絡する部門を知っている						
停電操作には綿密に打ち合わせをすべき部門を知っている						

自己評価シート

氏名

部門	職務名	仕事名	作業名	作業に必要な主な知識及び技能・技術	自己評価欄 (Oorx)	
生産	作業環境管理	作業環境の整備	作業環境の維持管理	作業環境の維持と改善ができる		
				従業員が作業しやすい環境をよく知っている		
				作業環境を保つための方法を知っている		
				作業場のレイアウトの改善ができる		
				安全な通路の幅や効果的な白線等の線引きを知っている		
			作業床の開口部の囲い、手すりの設置による安全対策を知っている			
			作業場の十分な気積を知っている			
			作業しやすい採光、照明、温熱、騒音の水準を知っている			
			空調管理(空気の流れなど)ができる。			
			騒音・振動に対する減衰効果・遮蔽効果を知っている			
			作業方法の改善	作業方法改善のための手順書の作成ができる		
				効率的な作業方法を知っている		
				各作業の手順や留意点を知っている		
				工場設備の策定ができる		
			工場設計、生産設備、人的資源などを知っている			
	工場の形態の策定方法を知っている					
	労働安全衛生関係法令の遵守	労働安全衛生関係法令の徹底に向けた指導ができる				
		労働安全衛生関係法令により遵守すべき労働環境を知っている				
		労働安全衛生に関する法令等の情報収集方法を知っている				
	環境管理関連法令の遵守	環境管理関連法令の徹底に向けた指導ができる				
		環境管理関連法令により遵守すべき労働環境及び外部環境の保全対策を知っている				
		環境管理に関する法令等の情報収集方法を知っている				
	安全管理推進	機械の安全管理	機械の安全管理	機械の回転部分の安全カバー等の確認ができる		
				加工物が飛来する機械には囲いや保護めがねの着用等の対策ができる		
				ボール盤・フライス盤等の安全な操作の指導ができる		
				研削盤の覆いの安全性の確認ができる		
				プレス・シャワーの安全囲いや光線式等の安全装置の確認ができる		
				フォークリフトの前照灯、後照灯、ヘッドカバー等の確認ができる		
				環境の安全管理	通路の幅や白線等の線引きの確認ができる	
					作業床の開口部の囲い、手すりの設置の確認ができる	
					垂直はしごの設置上の安全性の確認ができる	
		危険物の安全管理	作業場の十分な気積の確保の確認ができる			
			作業場の採光、照明、温熱、騒音の適正化ができる			
作業環境の把握ができる						
作業環境測定結果への対応ができる						
爆発発生、発火性、酸化性、引火性の危険物の管理の確認ができる						
溶接用ガスボンベの適切な貯蔵場所の確保ができる						
油・印刷用インキ類に汚染されたポロの火災防止等適切な保管の確認ができる						
化学設備・配管のフランジ・バルブ等の接合部の密着性の確保ができる						
危険物の乾燥設備はガス排出設備、爆発戸等配置の確認ができる						
電気の安全管理		電気機械器具の充電部分等接触による感電の可能性のあるものへの囲い・絶縁覆いの確認ができる				
		狭い場所での溶接作業には自動電撃防止装置の設置の確認ができる				
		200Vの電気工具の使用や導電性のよい場所での電気工具の使用における電源回路の漏電遮断機の接続の確認ができる				
作業安全の徹底	作業手順書の作成ができる					
	作業者に対する安全の徹底ができる					
	OJTによる安全教育ができる					
防火・防災(地震)対応	防火対策マニュアルの作成ができる					
	機械装置の自動消火器の点検時期を知っている					
	機械装置の自動消火器の点検方法を知っている					
作業の安全確保	機械装置の取り扱い	機器を安全に取り扱うことができる				
		回転部分を有する機械装置の危険性を知っている				
		熱処理作業の危険性を知っている				
		安全装置、安全カバーの取り扱いを知っている				
		首手ぬぐい、腰タオル等の巻き込み事故の原因となる服装を知っている				
		ドリル作業、ルータ加工、面取り等、手袋の巻き込みの危険がある作業を知っている				
		グラインダー使用時の保護めがねの着用の必要性を知っている				
		停電時に機械スイッチを切ることの徹底ができる				
		主電源スイッチを知っている				
		停電時の緊急用照明設備を知っている				

			工具の取り扱い  感電・漏電防止  火災防止  毒物、劇物等化学物質の取り扱い  保護具の準備・確認	工具類の整理整頓ができる 工具類の安全な受け渡しの徹底ができる 工具の安全な使用ができる ナットに合ったスパナの使用ができる スパナの引く方向が常に手前になるように徹底ができる 手袋を着用してのハンマの使用の危険性を知っている 他の工具をハンマ代わりに使用する危険性を知っている ドライバの使用前に先端の点検ができる 溝に合ったドライバの選択ができる 切れない刃物を使った危険性を知っている			
				電気機器や配線の絶縁を常に良好な状態に保つことができる 感電事故の危険性を知っている 常に移動電気機械器具類の配線の被膜やコンセントの差込の確認ができる 移動配線を這わせる床が乾いているか確認ができる モーター類に水がかかかったり湿気を与えないように作業の確認ができる コンセントを抜き差し時に濡れ手や、素手と金属が触れている場合の危険性を知っている 床がぬれている時の素手、素足で触れることの危険性を知っている スイッチの周辺にもものがないか確認ができる 機械の始動時には関係者に合図ができる 作業終了時、停電時は常に電源を切ることの徹底ができる 機械を離れるときに電源を切ることの徹底ができる			
				油の取り扱いができる 油の危険性を知っている 集塵機の点検ができる ダクトの点検ができる			
				使用した残りの薬品の保管場所の徹底ができる 薬品貯蔵庫の施錠等厳重管理ができる ガスが発生する操作や毒物・劇物を調査・溶解する前に局所排気設備の確認ができる 強酸、強アルカリの適切な薄め方を知っている 強酸、強アルカリを使用する場合の保護めがね、保護マスク、保護手袋等の着用ができる こぼれたり、飛散した場合の適切な回収・処理方法を知っている 運搬に適切な容器、運搬車等を知っている			
				作業に合わせた保護具の準備・確認ができる 作業ごとの安全リスクを知っている 作業に合わせた保護具(手袋、めがね、マスク、保護帽、安全靴)の種類と用途を知っている			
				衛生管理 推進	衛生対策  労働環境の衛生的改善  疾病の予防処理	衛生に関する実態調査、分析ができる 衛生教育の立案、実施ができる 衛生教育の指導マニュアルが作成できる 衛生に関する監督官庁等への報告ができる	
						作業環境測定基準に基づいて定期的な作業環境測定ができる 有害性の大きい物質の代替の検討ができる 局所排気装置、換気扇の設置の指示ができる 機械の密閉や作業の遠隔操作等作業環境の改善ができる 生産工程や作業方法の改良による作業環境の改善ができる	
						疾病が再発しないための改善指示ができる 職場特有の疾病の発生特性を知っている 疾病の発生を予防する方策を知っている 疾病が発生した場合の処理の仕方を知っている	







ISSN 1340-2412

調査研究報告書 No. 184  
2021

THE INSTITUTE OF RESEARCH AND DEVELOPMENT  
POLYTECHNIC UNIVERSITY